



平成25年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月14日

上場取引所 東

上場会社名 日本農業株式会社
 コード番号 4997 URL <http://www.nichino.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部総務部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 神山 洋一
 (氏名) 伴 美博

TEL 03-6361-1400

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年9月期第1四半期の連結業績(平成24年10月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第1四半期	7,260	9.2	139	—	63	—	10	—
24年9月期第1四半期	6,651	△3.1	△219	—	△221	—	△143	—

(注) 包括利益 25年9月期第1四半期 486百万円 (—%) 24年9月期第1四半期 △198百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年9月期第1四半期	0.15	—
24年9月期第1四半期	△2.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年9月期第1四半期	51,434	35,140	68.0
24年9月期	49,983	34,971	69.7

(参考) 自己資本 25年9月期第1四半期 34,973百万円 24年9月期 34,818百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年9月期	—	4.50	—	4.50	9.00
25年9月期	—	—	—	—	—
25年9月期(予想)	—	4.50	—	4.50	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年9月期の連結業績予想(平成24年10月1日～平成25年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	25,000	1.8	3,900	14.0	3,900	16.3	2,500	25.9	37.34
通期	42,500	0.6	3,800	△7.5	3,700	△5.1	2,400	5.0	35.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年9月期1Q	70,026,782 株	24年9月期	70,026,782 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年9月期1Q	3,094,547 株	24年9月期	3,088,592 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年9月期1Q	66,934,060 株	24年9月期1Q	66,961,517 株
----------	--------------	----------	--------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災からの復興に向けた公共投資の増加や個人消費の堅調な推移などから、一部に下げ止まりの兆しがみられました。しかしながら、景気の先行きは海外経済の下振れ懸念や雇用情勢、デフレの影響など依然不透明な状況で推移しました。

当社グループの第1四半期業績は、中核事業である農薬事業が不需要期にあたる季節的要因から、他の四半期業績に比べ相対的に売上高、利益とも低い水準に止まる傾向があるものの、当第1四半期連結累計期間は国内、海外とも農薬販売が堅調に推移しました。その結果、売上高は72億60百万円（前年同期比6億8百万円増、同9.2%増）となりました。利益面では増収効果に加え、品目構成の変化や原価低減に努めたことなどから利益率が改善され、営業利益は1億39百万円（前年同期比3億59百万円増）、経常利益は63百万円（前年同期比2億85百万円増）となり、四半期純利益は10百万円（前年同期比1億53百万円増）となりました。

当第1四半期連結累計期間における報告セグメントの概況は以下のとおりです。

〔農薬事業〕

国内農薬販売では、園芸用殺虫剤「フェニックス」などの主力自社開発品目の普及拡販に努めました。また、農薬原体販売では当用期に向けた販社への荷動きが早まり、国内販売全体の売上高は前年同期を上回りました。海外農薬販売では、アジア地域は天候不順や病害虫の小発生による過年度の在庫調整から売上高が伸び悩みました。一方、米州および欧州の販売は好調に推移し、さらにフェニックス原体の販売増加もあり海外販売全体の売上高は前年同期を上回りました。

これらの結果、農薬事業の売上高は、63億45百万円（前年同期比7億15百万円増、同12.7%増）となり、営業利益は5百万円（前年同期比3億円増）となりました。

〔農薬以外の化学品事業〕

化学品事業においてシロアリ薬剤事業が販路拡大などから売上高が伸長しましたが、前期に事業の「選択と集中」の観点から水処理薬剤販売事業を譲渡し、有機中間体事業を当面休止したため売上高は前年同期を下回りました。

これらの結果、農薬以外の化学品事業の売上高は、4億94百万円（前年同期比88百万円減、同15.2%減）となり、営業利益は1億28百万円（前年同期比13百万円増、同12.1%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ14億51百万円増加し、514億34百万円となりました。これは、売上債権の減少を上回るたな卸資産の増加が主な要因です。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ12億82百万円増加し、162億94百万円となりました。これは、仕入債務の増加が主な要因です。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1億69百万円増加し、351億40百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金の増加が主な要因です。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年9月期の連結業績予想につきましては、平成24年11月14日公表の連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
（税金費用）

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年10月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,512	5,727
受取手形及び売掛金	12,801	10,213
有価証券	3,000	3,000
商品及び製品	6,417	9,091
仕掛品	457	555
原材料及び貯蔵品	1,997	2,441
その他	1,599	1,963
貸倒引当金	△4	△2
流動資産合計	31,781	32,990
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,651	4,604
機械装置及び運搬具（純額）	1,899	1,899
土地	5,602	5,602
その他（純額）	637	607
有形固定資産合計	12,791	12,713
無形固定資産	820	848
投資その他の資産		
投資有価証券	2,887	3,330
その他	1,721	1,567
貸倒引当金	△18	△16
投資その他の資産合計	4,590	4,881
固定資産合計	18,201	18,444
資産合計	49,983	51,434
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,588	6,375
電子記録債務	678	904
短期借入金	537	1,191
未払法人税等	240	153
賞与引当金	580	278
営業外電子記録債務	100	189
その他	3,949	2,952
流動負債合計	10,676	12,045
固定負債		
長期借入金	200	200
退職給付引当金	2,025	1,989
その他	2,109	2,059
固定負債合計	4,335	4,248
負債合計	15,011	16,294

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年 9 月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,939	10,939
資本剰余金	13,235	13,235
利益剰余金	12,261	11,970
自己株式	△1,617	△1,619
株主資本合計	34,819	34,526
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	217	494
為替換算調整勘定	△219	△46
その他の包括利益累計額合計	△1	447
少数株主持分	152	166
純資産合計	34,971	35,140
負債純資産合計	49,983	51,434

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成23年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	6,651	7,260
売上原価	4,064	4,355
売上総利益	2,587	2,904
販売費及び一般管理費	2,806	2,764
営業利益又は営業損失(△)	△219	139
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	22	22
不動産賃貸料	14	18
持分法による投資利益	11	8
その他	9	8
営業外収益合計	59	59
営業外費用		
支払利息	9	3
為替差損	2	62
たな卸資産廃棄損	13	35
その他	35	34
営業外費用合計	61	135
経常利益又は経常損失(△)	△221	63
特別損失		
固定資産処分損	2	16
投資有価証券評価損	12	—
特別損失合計	15	16
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△237	47
法人税等	△98	27
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△138	19
少数株主利益	4	9
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△143	10

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成23年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△138	19
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△93	276
為替換算調整勘定	21	162
持分法適用会社に対する持分相当額	11	27
その他の包括利益合計	△60	466
四半期包括利益	△198	486
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△206	458
少数株主に係る四半期包括利益	7	27

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成23年10月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	農薬	農薬以外の 化学品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	5,629	583	6,212	438	6,651	—	6,651
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0	180	180	△180	—
計	5,629	583	6,213	618	6,831	△180	6,651
セグメント利益又は損失(△)	△295	115	△180	108	△71	△147	△219

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、造園緑化工事、スポーツ施設経営、不動産の賃貸、物流サービス、農薬残留分析ほかを含んでいます。

2 セグメント利益の調整額△147百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△162百万円、未実現利益の調整等14百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成24年10月1日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	農薬	農薬以外の 化学品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	6,345	494	6,839	420	7,260	—	7,260
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0	188	189	△189	—
計	6,345	494	6,840	609	7,449	△189	7,260
セグメント利益又は損失(△)	5	128	134	136	271	△131	139

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、造園緑化工事、スポーツ施設経営、不動産の賃貸、物流サービス、農薬残留分析ほかを含んでいます。

2 セグメント利益の調整額△131百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△147百万円、未実現利益の調整等16百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。